

東京都商工会報

題字は、山下光一前名誉会長

2008年
3月号
Vol.
280

発行所：東京都商工会連合会

〒190-0012 東京都立川市曙町3-7-10 多摩中小企業振興センター内 発行人：桂 教夫
TEL 042-525-6821 FAX 042-525-0899 <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/> 印刷所：(株)アトミ



活発に意見が交わされた多摩経済サミット



余興で花笠音頭も飛び出した女性部連合会の新年賀詞交歓会



初の下町開催となった「東京 島しょ・多摩 観光物産展」

ないよう

- ◆ 第9回多摩経済サミットを開催
- ◆ パワーアップ研修に、いま全力
- ◆ 東京・亀戸で「東京 島しょ・多摩 観光物産展」
- ◆ 女性部連合会が新年賀詞交歓会
- ◆ 市内44店が宅配事業 武蔵村山市商工会
- ◆ 「江戸東京野菜によるまちおこし事業」をスタート 小金井市商工会
- ◆ 多摩東部連絡会議の広域交流会
- ◆ 多摩地域商工会エリアの景況
- ◆ 大特集 多摩・島しょ地域のイベント Part.19

「多摩経済サミット」、「東京 島しょ・多摩 観光物産展」

▶ 9回目となる「多摩経済サミット」は東京都が公表をした『「10年後の東京」への実行プログラム2008』をテーマに取り上げました。これは「10年後の東京」という長期ビジョンを形にしていこうための3年間のプログラムです。サミットではテーマへの関心が高く、次々と質問や要望が出されました ▶ 昨年末に開いた「東京 島しょ・多摩 観光物産展」は初の下町開催になりました。幼児を連れた若いお母さん達が会場を訪れていました ▶ 東京都商工会女性部連合会の新年賀詞交歓会は余興で一段と盛り上がりました。席を立て踊りの輪に加わる姿があちこちに見られました。 (関係記事2、3、4面)

■「第9回多摩経済サミット」を開催

都政の長期ビジョン「10年後の東京」の アクションプランをテーマに 東京都幹部と活発に意見交換

● 会長、会頭ら10人が意見や要望 ●



共同座長挨拶をする
桂・当連合会会長

サミットには東京都からの来賓を含め、多摩地区の二十一商工会、七会議所から会長、副会長、会頭ら六十一人が参加をしました。伊達和男むさし府中商工会議所会頭と桂教夫・当連合会会長の二人の共同座長がまず、挨拶。桂会長は「年に一回の会議所、商工会のトップが一堂に会しての会議。実り多い一日にされることを心から期待している」と話しました。

続いて来賓の大原正行東京都知事本局長が挨拶に立ち、大原局長は「多

「多摩経済サミット」が二月十二日、立川市内のホテルで開かれ、商工会の会長、会議所の会頭ら十人が意見や要望を述べ、東京都の幹部と活発に意見を交わしました。九回目を迎えた今回は、昨年十二月に都が公表をした、都政の長期ビジョン「10年後の東京」(平成十八年公表)のアクションプラン「10年後の東京」への実行プログラム二〇〇八(計画期間〇二年度から三〇年)について東京都から説明を受けるとともに、新しく就任した三人の商工会会長、会議所会頭が「新しい会長、会頭が描く、地域の未来像」を発表。これを受けて質問や、要望を行いました。また、サミットでは多摩地区で開催することを目指した「国際花博覧会」について「二〇一三年の開催は難しい状況にあるが、誘致へ向けた努力は今後とも続けていく」という準備活動の中間報告が行われました。



来賓挨拶をする、
大原正行東京都知事本局長

摩対二十三区という二元論で行政をやっているかという、そういう時代ではなくなりかけてきている」「多摩そのものの地域間の色々な利害の調整、あるいは投資の重点化、そういったことを多摩自身の問題として議論すべき時代にきている」と語りました。

アクションプランの説明については「課題講演」として小林清東京都知事本局企画調整担当部長が行いました。プランは「水と緑の回廊に包まれた、美しいまち東京を復活さ



何とか地域を活力あるものにしようと
質問をする参加者

げており、講演で小林部長はこの中から主だった施策を取り上げ、その内容や、三年後の到達目標を説明しました。

発表は鶴田和男あきる野商工会会長、田辺隆一郎八王子商工会議所会頭、萬田貴久立川商工会議所会頭が行いました。この発表では商工会の未来像、街づくりへの意欲、地域開発への考えなどが述べられました。

花博の報告については誘致検討準備会の岩崎泉会長が行いました。

最後に行った意見交換では参加した会長、会頭らから次々と手が上がり、小金井市の将来展望における環境整備、多摩モノレールの延伸、新小金井街道の整備に伴う商店街対策、用途地域などいくつものテーマが取り上げられました。(1面参照)

せる」など長期ビジョンで示した八つの目標を着実、迅速に実施していくとして三十九の施策、三百三十四の事業を掲



合計18チームが発表を行ったパワーアップ研修

「パワーアップ研修」にいま、全力投球 提言発表会を開催、2年度目の研修が終了

当連合会は、改革の一環として、経営指導員の資質と意識の向上を図るため、三カ年計画で平成十八年度にスタートをした「パワーアップ研修」にいま、全力投球をしています。

二年度目となる十九年度の研修の内容は、会員の経営者実際にヒアリングをして経営課題を浮き彫りにし、この課題を解決する提言書にまとめ、それを経営者に示すというものです。これを五、六人ずつのチームで実施しました。チームについては商工会ごとの垣根を超えて結

成しました。これも初めての試みとなりました。

研修作業としては、日ごろ経営支援をしている企業の中から改善提案をしたい企業を選定。各チームに中小企業診断士のサポートを置き、指導員自らヒアリング項目を決めて診断企業にヒアリングを実施。さらに、これを課題関連図に整理をして、実践をしたくなるように提言書をつくるというものです。

多摩地区については昨年七月二十五日に、島しょ地区については同十月一日に事前オリエンテーションを兼ねた研修会をそれぞれスタートさせました。前年度にはコーチングの手法と課題関連図の作成の研修を実施しており、十九年度は「フィールド」に出て、いわばその実践をしました。

一月二十八日と三十日には東京都中小企業振興センターで受講をした約九十名の経営指導員はどちらかの日に出席をするという形で提言の発表会を開催しました。これは二年度目の研修の仕上げとなるものです。

この発表会では十八チームのそれぞれの代表及びチーム全員がヒアリングをした企業の概要、ヒアリングの内容、提言書作成の経緯と内容を十分という持ち時間で発表。出席者が互いに耳を傾けました。

二十八日の研修で発表の講評を行った、中小企業診断士の先生は「企業さんにご提案した内容を本当に喜んでいただいている。大変、嬉しく思っている」と話しています。

最終年度となる来年度についてはヤル気のある事業主さんを支援していく施策が国も東京都も、ともに増えていることから、それに応える研修に力を入れていきます。

**東京・亀戸で
「東京島しょ・多摩
観光物産展」**
■島しょから6、
多摩から4商工会が参加■

当連合会は十二月十四、十五の両日、東京・亀戸のサンストリート亀戸で「東京 島しょ・多摩 観光物産展」を開きました。同展は特産

品を中心に、多摩地域と島しょ地域の物産と観光を広く紹介をしていう、と会場を変えて毎年、一回開催しており、今回は下町での初めての開催となりました。

会場のサンストリート亀戸は専門店や、チェーン店を集めた、大規模工場跡地活用の低層複合商業施設。ステージを備えた広場を店が囲む形で配置、この広場に参加商工会ごとにテントを張って出展をしました。

初日の十四日はオープン前から坂爪正二専務理事と山崎宮治事務局長が会場を訪れ、開会に当たっては坂爪専務が挨拶をし、出展者らを激励するとともに、オープンと同時に専務、局長とで参加商工会の各テントを回って商品一つひとつを見、出展者に声を掛けました。

今回、参加したのは島しょ地域が大島町、八丈町、三宅村（観光PR）、新島村、神津島村、小笠原村の六商工会。多摩地域が国分寺市、調布市、国立市、日の出町の四商工会。来場者としては子ども連れの若いお母さん達や、お年寄りが目を引きました。会場では販売に結びつけようと、これらの来場者に見本を配ったり、声を出してブースに足を止めていくよう、呼び掛けました。（1面参照）



講師を囲む形で開かれた起業家交流会

高めてもらおうと創業セミナーの一つとして開催したものです。

当日は若い人から定年を過ぎたと見られる人まで多数の男女が参加。先輩の体験に耳を傾けてもらいました。内容は三部構成。第一部が起業家・創業体験談。この体験談では三人の起業家に登壇してもらいました。

三人は長野県の戸狩温泉スキー場でスノーバレーボールの普及に取り組む、バレーボールの宿オナー、野口京子氏（ロサンゼルスオリンピック代表）、十万人の主婦を組織化してマーケティングを行うキャリア・ママ代表取締役の堤香苗氏、インターネットサイトの運営、運営代

当連合会は十二月八日、三鷹市内の三鷹産業プラザで起業を目指す人や、事業を立ち上げたばかりの人を対象に「起業家交流会」を開きました。これは参加者に起業体験談を聞いていただいて創業へのマインドを

ロサンゼルスオリンピック代表らを招いて「起業家交流会」を開く

講演会では田中章雄ブランド総合研究所代表取締役社長が「地域ブランドをつくる『ブランドの構築』について」と題し、地域ブランドとはどういうことなのか、地域ブラン

ドをつくるにはどのようなことに力を入れていけばよいかなどについて、茨城県の「おみたまプリン」、長野県・小布施、岐阜県郡上市の「明宝レディース」の取り組みなどを取り

東京都商工会女性部連合会は二十二日、立川市内のホテルで新春講演会、並びに新年賀詞交歓会を開きました。講演会、交歓会には多摩地区、島しょ地区商工会女性部から百八人が出席、講演に耳を傾けるとともに、交歓会では「おめでとう。今年もよろしく」と新年の挨拶を交わし、親交を深めました。

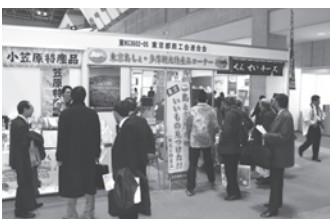
懇親会では、廣瀬可世子会長がまず挨拶に立ち、廣瀬会長は米国でデパートのサービスの悪さに触れた体験から日本の個店のサービスの良さを再認識した、とし、その上で個店

親交を求め多摩地区、島しょ地区から108人が出席

●女性部連合会の新年賀詞交歓会

が大型店に対抗していくにはサービスを高めていくしかないとし「二年を通じて是非、皆さんにやっていただきたい」と呼び掛けました。

懇親会では、続いて当連合会の桂教夫会長が来賓挨拶。桂会長は食品の偽装、地盤沈下が著しい日本経済の現状、横田基地の共用問題、景気の先行きなど商工会を取り巻く、様々な世相に触れ、それぞれに持論を紹介し、その上で「今、一番、求められているのが皆さん方の組織力と結束力、お互いのチームワークだ」と述べました。（一面参照）



「ニッポンいいもの再発見」に同時出展をした当連合会コーナー

「ニッポンいいもの再発見」は「ギフト・ショウ春2008」と同時開催をしました。

野二稔氏です。

野二稔氏です。

二部はこの三人にコーディネーターの政所利子・玄代表取締役を交えてのパネルディスカッション形式の「起業家に聞く！」。政所氏が三人に創業の動機やキッカケ、今、抱えている課題などを聞いて、三人の話しを参考にしてもらいました。

二部は「創業に向けてのネットワークを構築する」ことを目指した、参加者と起業家が互いに知り合おうという交流会。名刺を交わし、自己紹介をして互いを知ってもらうことに努めました。

当連合会は全国商工会連合会が二月五、六、七、八の四日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開いた「ニッポンいいもの再発見！春2008」に、同時出展をしました。出品をしたのは小笠原ラムリキュール（小笠原村）、国分寺市商工会女性部（国分寺市）、きれ屋（あきる野市）、みやび（日の出町）の四事業者の方です。

小笠原ラムリキュールは平成十九年度のむらおこし特産品コンテストで中小企業庁長官賞に輝いた「BON IN ISLANDS RUM」を、きれ屋は同、全国連会長賞を獲得した「きれ屋デザインてぬぐい」を、国分寺市商工会女性部はブルーベリードレッシングタイプ調味料「くくぶんじベリ」を、みやびは「くんせいチーズ」を出品、バイヤーへの売り込みを図りました。

「ニッポンいいもの再発見！春2008」と同時出展の連合会コーナーに4事業者が出品

市内44店が宅配事業

市とも連携してお年寄りの見守りにも一役

● 武蔵村山市商工会 ●

高齢化とともにお年寄りが外に出て買い物をするのが段々、厳しくなるとともに、顔を出さなくなると安否の心配さえ出てきます。武蔵村山市商工会はこんな状況を解消していこうと市内の全所帯に宅配をする店を掲載したカタログ「まいどー宅配登録店カタログ」を配り、登録店が注文を電話やFAXで取り、高齢所帯には注文の品を届ける際に安否確認や、見守りを行う「まいどー宅配」事業を始めました。

市とも連携して取り組むのが大きな特色で配達で情報があれば市の「高齢者の福祉に関する相談所」に伝えるという、全国的にもまだ、珍しい宅配システムです。



宅配事業で商店街に立てられたたぐさんの職

昭和三十年代の初めに建てられ、四千所帯という、巨大団地をお客さんにしてある商店街で「大型店に押されている劣勢を何とかしよ

う。そのためには原点に戻って個店にできることを」と検討した結果、声が上がったのがキツカケでした。受け皿のあり方などを検討した結果、結局、市全体で取り組むことにしました。

「まいどー宅配」に手を上げ、カタログに登録したのは全部で四十四店

江戸東京たてももの園と連携した

「江戸東京野菜」をスタート

■ 小金井市商工会 ■

小金井市商工会では、商農連携による「江戸東京野菜」によるまちおこし事業（※）をスタートさせました。

小金井市の魅力は、大型都市公園や河川などのみずとみどりの地域資源です。ところが北側の都立小金井公園や玉川上水、南側の国分寺崖線や野川公園及び野川などの魅力的な自然環境が、いずれも市の外縁部にあるため、これらへの来街者を街なかに誘導・回遊させて商店街の賑わいを創出させる仕組みづくりが求められていました。

市では、小金井公園内に立地し、年間二十五万人が訪れている江戸東

です。カタログにはお店ごとに提供するもの、配達条件、受け付けエリア、配達時間などを記しています。カタログについては二万一千部をポスティングしました。

武蔵村山市商工会では「参加店を増やし、業種も広げていきたい。ガラスの交換、襖・障子の張替えもあるので建設業、それとサービス業にも加わっていただきたい」と同事業への意欲を話しています。

京の文化的・歴史的建造物を移築復元した「江戸東京たてももの園」や、また南側には江戸から続く織物技術や工芸の技を伝える「東京農工大学工学部附属繊維博物館」があることから、「江戸東京」をキーワードに「江戸の衣食住」という生活文化全体を楽しめるまちにしていくプロジェクト事業がすでに始まっています。

そこで商工会では、市と連携して、「江戸東京」をキーワードに江戸東京野菜を使った名物料理を創作し、小金井の飲食店名物に育てて、食やショッピングを楽しんでもらい、賑わいのある商店街をつくらうという



江戸東京野菜の勉強会。会場には和服姿の女性も。

「江戸東京野菜による黄金（こがね）のまちおこし事業」を進めることになりました。

昔懐かしい味わいのある江戸東京の伝統野菜を、JA東京むさしの協力で市内農家が「黄金（こがね）」の昔野菜」として復活栽培し、地域ブランド化していく。

この野菜を使って市内飲食店が、名物料理を創作し小金井の飲食店名物に育てていく。「江戸東京野菜料理なら小金井で」という地域ブランドづくりです。

たてももの園、繊維博物館、創作名物料理などを通じて江戸東京の衣・食・住や文化が体験できるまちづくりをめざしていく。こうして「江戸東京」をキーワードに、これらの地域資源を活用した新たな都市型観光のまちおこしにより、賑わいの創出と地域産業振興を図ろうというものです。

※「江戸東京野菜料理で黄金のまちおこし事業」は、国が推進する中小企業地域資源活用プログラムの「地域資源活用企業化コーディネート活動等支援事業」に採択されています。

**新連携事業の説明会、講演会に
企業、金融、行政から130人が参加
多摩東部連絡会議の広域交流会**



ものづくりの人達が熱心に耳を傾けた
広域交流会

多摩東部広域産業政策連絡会議（商工会、会議所、市など十二団体で組織）は、立川商工会議所と一月

三十一日、三鷹市内の三鷹産業プラザで「企業間の情報ネットワーク形成に役立つ多摩ものづくり企業広域交流会」を開きました。同会は域内のものづくり企業が企業と企業、企業と金融、企業と行政などがネットワークを形成、連携が図れるようにするのを目的としています。

今回の交流会には企業、金融、行政から百三十人が参加。説明会、講演会、情報交換会を開きました。説明会では経済産業省が政策の目玉にしている「新連携事業」を中心に、同省の主だった支援策について関東経済産業局地域経済部地域振興課の大谷聡産業クラスター専門官が説明をし、連携により新商品開発などに取り組むよう、呼びかけました。

講演会は三鷹市内に本社を置くアドバンストシステムズジャパンの平井幸廣社長が「ベンチャー企業と新連携事業」の演題で同社がコア企業となつて取り組む新連携事業「三次元多積層電子モジュールの開発、事業化」について、なぜ他社と連携をしたか、どのような形で事業を進めているか、そして連携のメリットなどについて話しました。

**八王子で設立10周年祝賀会
シンポジウムも
500人が参加 TAMA協会**

首都圏産業活性化協会（TAMA産業活性化協会）は一月二十一日、八王子市内のホテルで設立十周年を記念してシンポジウム「クラスターシンポジウム in TAMA」、並びに祝賀会を開きました。

「地域経済の活性化と産業クラスター」をテーマにしたシンポジウムには会員企業、関係自治体、関係団体から約五百人が参加。まず、武田



500人もの関係者が集った
TAMA協会の祝賀会

立ソニー技術戦略部統括部長が「新たな価値の創造に向けて」をテーマに基調講演。続いて

「産業クラスターの成果と将来展望について」をテーマに先端技術企業・高精度加工企業の経営者、大学教授らがパネリストになってパネルディスカッションを行いました。

祝賀会には、藤田昌宏経済産業省関東経済産業局長、役員でもある当連合会の桂教夫会長らが出席。主催者挨拶に立った古川勇二会長は「多摩はわが国がものづくりをリードする中心であらねばならないし、私達はそのことを十周年という、この契機に改めて強く自覚しなければならぬ」と話しました。

また、藤田局長は「TAMA協会は、日本中に多摩モデルを展開して地域の活性化を促していただくという役割も果たしてこられた」と述べました。祝賀会では「TAMAクラスターを牽引し、（多摩を）環境ものづくりのメッカとして世界ブランド化する」というビジョンを盛り込んだ三期目の五カ年計画も発表しました。

**最優秀賞に
日本分析工業（瑞穂町）と
菊池製作所（八王子市）**

当連合会後援の多摩ブルー・グリーン賞

当連合会、多摩地域商工会が後援をする多摩信用金庫の第五回多摩ブルー・グリーン賞の受賞者が決ま



佐藤理事長から
表彰状を受ける受賞者（右）

り、十二月十九日、立川市内のホテルで表彰式が行われました。日本分析工業（瑞穂町）の「液体ク

ロマトグラフ法による分離精製装置の開発」が技術・製品を表彰する多摩ブルー賞の、菊池製作所（八王子市）の「開発・試作期間の画期的な短縮を実現したトータル試作システム」が経営を表彰するグリーン賞の、それぞれ最優秀賞に輝き、表彰状などが佐藤浩二理事長から贈られました。このほかに六社が多摩ブルー賞の、四社が多摩グリーン賞のそれぞれ優秀賞や、特別賞に選ばれ、表彰されました。優秀賞、特別賞は次の企業が受賞しました。

■多摩ブルー賞優秀賞Ⅱアイデア（昭島市）、旭栄研磨加工（東久留米市）、相馬光学（日の出町）、タックス（八王子市）、バルミューダデザイン（小平市）、メデック（八王子市）、同特別賞Ⅱ旭栄研磨加工■多摩グリーン賞優秀賞Ⅱ河内屋（東京都中央区、立川燃商（立川市、てあて（昭島市）、みらい（八王子市）、同特別賞Ⅱ菊池製作所

3月27日から30日まで
『東京国際アニメフェア2008』
が開催

見本市に海外39社を含め243社が出品

東京国際アニメフェア実行委員会は三月二十七日から三十日までの四日間、東京・有明の東京ビッグサイトで「第七回東京国際アニメフェア2008」を開きます。

会期前半の二十七、二十八日が業界関係者だけを対象にしたビジネスデー、後半の二十九、三十日が広く一般に公開をするパブリックデーです。

入場料はビジネスデーについては事前に登録している人は無料（未登録千円）、パブリックデー（当日）については一般は千円、中高生は五百円、小学生以下は無料です。

七回目を迎える今回は全体で二百四十三社、このうち海外からは三十九社が出展、自慢のアニメをPRします。

入場者は四日間を通じて前回よりも二万人多い十二万人を見込んでいます。

人事交流

【退職】（平成19年12月31日）福生市・主事・経指増尾徹

中小企業景況調査

19年度第3・四半期（10～12月）

多摩地域商工会エリアの景況

＝ なかなか開けぬ次期展望。建設業除き今期上昇も再び悪化の兆し ＝

製造業

売上高DI19年4～6月期を底に回復も、次期再び悪化見通し。経営上の問題点3期連続1位「原材料価格の上昇」。

建設業

売上高19年4～6月期をピークに2期連続マイナスDI。建築基準法改正が影響。問題点1位「官公需の停滞」から「民間需要の停滞」に変化。

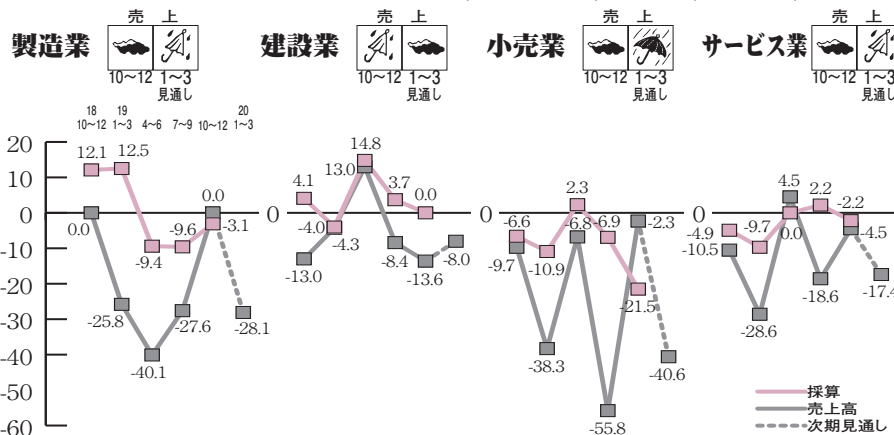
小売業

売上高DI期ごとに上下振幅大。今期回復も次期大幅悪化見通し。経営問題「大・中型店の影響」依然1位、2位に「仕入単価上昇」が急浮上。

サービス業

小売業と同様の期ごとに振幅。今期やや回復。次期悪化見通し。経営問題「大企業の進出による競争の激化」が2期連続1位。

売上高（前期比DI）・採算（期中DI）の推移



注1. DI値（景気動向指数）のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DI値マーク：☀：+30～ ☼：+10～+30 ☂：+10～-10 ☁：-10～30 ☔：-30～
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

調査企業の声

- *コスト増が利益を圧迫、石油等の値上がり製品に転嫁されない。（パレット製造業）
- *半年前より建築確認手続きが進まず、着工できず困っている。見直しを希望する。（総合建設業）
- *駅前でさえ人が歩いていない。一体どうしたのだろうか。（酒小売業）
- *人材確保のため人件費カットも困難、苦勞している。（新聞業）

中小企業大学校東京校 研修のご案内

国の人材養成機関として、独立行政法人中小企業基盤整備機構では中小企業が多様な面から経営革新を図り、創造的な事業展開を促進するのに不可欠な「有用な人材」を育成するための研修を実施しております。

- ・対象者：中小企業の経営者、管理者、後継者、従業員の方
- ・研修会場：東京校（東大和市）・機構本部（虎ノ門）

研修の詳細・お申込方法・お問い合わせは

中小企業と地域振興をもっとサポート
独立行政法人
中小企業基盤整備機構
経営基盤支援部 中小企業大学校東京校

〒207-8515
東京都東大和市桜が丘2-137-5
Tel: 042-565-1207・Fax: 042-590-2685
E-mail: to-kenshu@smrj.go.jp
ホームページ: <http://www.smrj.go.jp/inst/tokyo/>

◆平成20年度中小企業者研修 日程表（4～6月開催分）◆

コース名	開催日	受講料
企業人としてのビジネススキルアップ入門（ビジネスの基本編）	4/16（水）	15,000円
営業パーソンの役割と心構え	5/7（水）～5/9（金）	27,000円
企業人としてのビジネススキルアップ入門（仕事の進め方編）	5/8（木）	15,000円
新任管理者研修	5/12（月）～5/16（金）	41,000円
女性リーダー研修	5/20（火）～5/22（木）	27,000円
経営トップセミナー（中小企業の人材確保戦略）	6/3（火）	15,000円
事例に学ぶ！工場改善	6/4（水）	15,000円
財務入門研修・決算書の仕組みを知る	6/10（火）～6/12（木）	27,000円
品質管理の考え方と進め方	6/10（火）～6/12（木）	27,000円
後継者のための“経営入門スクール”	6/18（水）～6/20（金）	27,000円

※上記のほかにも、長期研修・インターネットを使つての研修があります！

● 多摩・島しょ 地域のイベント ● 大特集 Part19 (3月～5月) 誘っています。春風が。

	日 程	イベント名	会 場	内 容	主催者・問合せ先
3月	～ 24日(月)	第53回伊豆大島椿まつり 椿展	元町船客待合所	椿の多品種を展示します	大島観光協会 04992-2-2177
		椿プラザ	大島公園内	大島民謡と手踊り	
		椿の一刀彫り	元町 藤井工房	椿の木や枝でお好みの一刀彫り体験	
		夜まつり ～23日(日)	元町船客待合所	スーパーあんこ娘とダンスパフォーマンス 御神火太鼓他	
	1日(土) ～ 4月25日(金)	小笠原くじらフェスタ2008	小笠原村父島内 おがさわら丸船内など	おがさわら丸船内におけるくじらレクチャー、 オープニングイベント(3月8日)、出港日の郷 土芸能ミニステージなど	小笠原村観光協会(04998-2-2587) 協賛:小笠原村商工会 小笠原ホエールウォッチング協会
	1日(土)～ 2日(日)	ガレリア・きらり市	秋留野広場(秋川駅 北口噴水広場)	アート&クラフトの手づくり市 地域ブランド発表会 音楽演奏等パフォーマンス	あきる野商工会 あきる野ゆにーくす掘り所づくり委員会 042-559-4511
	1日(土)～ 2日(日)	都知事杯争奪囲碁大会	開発総合センター(元町)	地元愛好家、島外参加者との交流親善囲碁大会	大島観光協会 04992-2-2177
	7日(金)	三原山ハイキングと伊豆大島 童謡唱歌の集い	三原山と大島公園を 廻ります	懐かしい童謡唱歌を歌いながら廻ります	東京都レクリエーション協会 0424-90-0012
	20日(木) ～ 4月13日(日)	はむら花と水のまつり2008 前期:さくらまつり	羽村堰周辺ほか	玉川上水と羽村堰の桜との調和が楽しめる。 桜のライトアップ、野点、足湯、さるまわし等 のイベントを予定。日野自動車羽村工場、羽 村市動物公園の桜もおすすめ	羽村市観光協会(羽村市商工会内) 042-555-6211(代)
	22日(土) ～ 23日(日)	八丈島産業祭	八丈町コミュニティ センター他	漁業、農業、商工業者による特産物等の展 示、販売等	八丈島産業祭実行委員会 04996-2-1221
	28日(金) ～ 4月6日(日)	第25回ふっさ桜まつり	永田橋～睦橋の多摩 川沿い	各種イベント、飲食販売	ふっさ桜まつり実行委員会(福生市役所) 042-551-1511(代)
	29日(土)	ウルトラランニング大会	大島1周と三原山へ	標高差500mの大島1周100%を走ります	大島観光協会 04992-2-2177
	29日(土)	ひので朝市	ひのでグリーンプラザ 駐車場	商業部会員等による即売会。普段、お店で販 売している商品を格安にて販売	日の出町商工会 042-597-0270
	29日(土) ～ 30日(日)	第6回スプリングフェスタひの	日野中央公園	桜の開花した公園内で市民・各種団体の歌・ 踊り等の催し、出店等	日野市環境緑化協会 042-585-4740
	30日(日)	春うらら桜ウォーキング	国営昭和記念公園～ 国立駅南口	国営昭和記念公園～国立駅南口への桜を見 学しながらのウォーキング	国立市観光まちづくり協会 042-574-1199 立川観光協会 042-527-2700
4月	5日(土) ～ 27日(日)	はむら花と水のまつり2008 後期:チューリップまつり	根掘み前水田	市内唯一の水田「根掘み前水田」に、約30万 本のチューリップが咲き乱れる。模擬店の出 店やコンサートのほか、展望台が設置される のでチューリップ畑を一望することができる	羽村市観光協会(羽村市商工会内) 042-555-6211(代)
	5日(土)	第18回桜まつり	日の出町民グランド	乗馬体験・ミニ動物園・流し踊りなどのイベン ト	日の出町観光協会(日の出町役場内) 042-597-0511(内線241)
	5日(土)、6日(日)	第31回くにたちさくらフェスティ バル	谷保第3公園	模擬店、舞台での各種催し物、フリーマーケッ ト	さくらフェスティバル実行委員会(国立市産業振興 課商工係) 042-576-2111
	6日(日)	第30回さくらまつり ～六道山の集い～	六道山公園	野点、囃子、大道芸、演奏会、大抽選会ほか	瑞穂町観光協会 042-557-3389
	6日(日)	第18回サンセットバームライ ンハンディキャップ駅伝大会	元町 仲の原園地	年代別タイムハンディキャップとし、5名1チーム 親子ハンディレースもあります	サンセットバームライン事務局 出浦 03-3964-8734
5月	3日(土)～ 4日(日)	観光朝市	黒根港周辺(変更の 場合あり)	地元の取れたての新鮮な海の幸、山の幸の販 売。無料バーベキューもあり	新島村商工会 04992-5-1167
	5日(月)	羽伏フリーマーケット	羽伏メインゲート周辺	趣向をこらしたショップ、軽食コーナー、ステ ージもあり	フリマ実行委員会 04992-5-2031
	10日(土) ～ 11日(日)	第11回ひの新撰組まつり	日野中央公園他	新撰組隊士コンテスト、隊士パレード等の催 し、出店等	日野市観光協会 042-586-8808
	17日(土)	第17回新島トライアスロン大会	新島地内	スイム、バイク、ランの鉄人レース	新島村役場 04992-5-0240
	18日(日)	残堀川整備完成記念事業	メイン会場は瑞穂町 狭山池周辺	西立川駅、または昭島駅から瑞穂町の狭山池 までウォーキング	実行委員会 042-557-3389